

第52号



南円山ふれあいだより

南円山連合町内会シンボルマーク

受賞おめでとう ございます

○札幌市長表彰

下川 靖 男 様

自治振興に尽力し市政の進展に寄与された功労に対して感謝状が贈呈されました。

○札幌市中央区長表彰

遠藤 道子 様
富山 真知子 様

町内会役員として、地域の発展向上に寄与された功労に対して感謝状が贈呈されました。



新会長あいらび

緑ヶ丘町内会会長

納谷 郁代

この度、緑ヶ丘町内会会長の任を排しました納谷郁代と申します。高齢化が進み、コロナ禍と地域活動者の頻度が高まり地域のネットワークが益々重要な時代を迎えています。

そんな中、地域活動に協力的な緑ヶ丘小学校、啓明中学校の子供達に勇気や希望をもらっています。仲良く、明るく、元気な町内会に、更にコミュニケーション力を高めて行けるよう子供も大人も楽しめる活動を女性だからこその視点で探って行きたいと思えます。お世話になります、助け合い精神で連合町内会のお力もお借りしながら進んで参ります。宜しくお願ひ致します。



まちづくり センターより

南円山まちづくりセンター所長の級久保です。南円山地域の皆様には、日ごろより札幌市の行政にご理解とご協力をいただき、心からお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症も5類感染症に変更になり、これまで制限されていた活動が再開され、南円山連合町内会の事業も活発に行われるようになってきました。大変うれしく思います。

まちづくりセンターの運営は、昨年度から引き続き村越さん、そして4月から関根さんが加わり行っています。



編集後記

敬老の日の由来

敬老の日の由来は様々ありますが、一説によると、1947年に兵庫県にある多可郡野間谷村(現在の多可町)にて発祥したといわれています。当時の村長が「お年寄りを大切に村の発展のための知恵を借りよ」と提唱し、敬老会を開催したのが発祥とされています。当初より、高齢者であるおじいちゃん、おばあちゃんを大切にすることがあったのです。9月15日が敬老の日でしたが、2001年の法改正によりハッピーマンデー制度が導入されて、2003年から9月の第3月曜日に変更されました。

「南円山ふれあいだより」

発行 南円山地区福祉のまち推進センター
協賛 南円山連合町内会
編集委員長 十屋公保
編集委員 藤井 恵・高橋智美
協力 南円山まちづくりセンター
所長 級久保和彦
南円山会館 南9西21-1-1
電話 561-2472

南円山地区福祉のまち推進センター 研修会開催

介護の不安を解決！今から知る・今日から始める介護のそなえ コグニサイズ

南円山地区福祉のまち推進センター研修会を7月18日(火)、南円山会館において開催し、福祉推進員など、30名が参加しました。

明治安田生命では地域社会を豊かにする取り組みとして、定期講座を開催しています。

今回は、人生100年時代！未来のための健康プロジェクト講座「介護の不安を解決！今から知る・今日から始める介護のそなえ」について、明治安田生命チーフ・コンシェルジュの長瀬恵理香講師による講演がありました。

はじめに、人生100年時代の日本人の寿命について講話があり、介護が必要になるときの



こと、公的介護保険制度について説明があり、セカンドライフの備えを始める必要性から、不安を解決するための「備え」について講話がありました。

運動プログラムとして、中央区介護予防センター円山の南部



広司講師によるコグニサイズ(認知症予防プログラム)の体験をしました。これは、認知課題と運動課題を同時に行うことで、脳とからだの機能を効果的に向上させることができる講話です。

敬老の日 おめでとう

南円山地区福祉のまち推進センターの福祉の一環として、9月18日の敬老の日、80歳以上の方に、長寿をお祝いし記念品のお茶を呈呈しました。

今年度の南円山連合町内会の対象者は、およそ900名です。

各町内会の役員や民生委員などが、お祝い文と記念品のお茶を呈呈しました。

この活動は、高齢者への地域の見守りや交流の機会にもなっています。



ふれあい子育てサロン

南円山地区福祉のまち推進センターでは、南円山地区民生委員・児童委員協議会の協賛で、南円山会館にて年5回の子育てサロンを開催しています。

7月27日(木)に行われたサロンでは、夏休み中ということでもいつもと趣向を変え、ヨーヨー釣りやお菓子づくり、キャラクターの手作りお面等、緑日コーナーを設け沢山の親子に楽しんでもらいました。



今回は、啓明中学校校長からボランティアの依頼があり、5名の生徒が参加しました。(啓明中HPにも掲載されています。)また、緑日の手作りお面は、緑丘児童会館(ミラクル)に通う小学生がお手伝いしてくれる等、地域との繋がりをもちながら行っています。

今年度のサロンは11月13日(月)と1月10日(水)の2回です。子どもたちの健やかな成長を支え、南円山地区の親子が集える楽しい居場所作りを心がけています。

是非遊びに来てください。



楽しい登山会

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止していた登山会が、4年ぶりに開催されました。

南円山会館を出発し、坂下グラウンド前を通過、八十八カ所入口から、登山を開始し、円山西町入口(双子山)方面へ下山するコースで、南円山地区ならではの自然豊かな円山登山ルートです。



登山中には、エゾリスが姿をみせ、参加者を歓迎してくれ、円山に登頂すると、札幌の市街地が一望でき、絶景に思わず歓声を上げていました。

ゴールの南円山会館では、参加者にハンバーガーと飲み物が振る舞われ、登山後の空腹を満たすことができました。



交通安全

南円山地区では、毎年、春夏・秋の3回、交通安全市民総ぐるみ運動の一環として交通安全街頭啓発を行っています。

菊水・旭山公園通(南9条通)の南円山会館前で実施しています。

街頭啓発は、南円山交通安全運動実践会、交通安全指導員会、交通安全母の会の主催



により、各町内会の皆さんをはじめ、西警察署や緑丘小学校PTA、中央区交通安全運動推進委員会から毎回50名ほどの参加者が、手旗を振りドライバーや歩行者などに交通安全を呼びかけています。

また、11月には南円山会館において、交通安全に関する研修会を受講して交通安全の知識を深めます。

